



平成 25 年 6 月 13 日

各 位

会 社 名 株式会社テークスグループ  
 (旧社名 株式会社東京衡機製造所)  
 代表者名 代表取締役社長 山本 勝三  
 (コード番号 7719 東証第2部)  
 問合せ先 取締役副社長 平岡 昭一  
 (TEL. 042-780-1650)

当社子会社の会社分割および出資持分の譲渡（子会社の異動）  
 ならびに特別利益の発生および業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、下記のとおり当社の連結子会社である瀋陽特可思精密機械科技有限公司が中国法上の会社分割（存続分割）を行うことを承認し、存続会社の出資持分を中国の企業経営者等に譲渡する旨の出資持分譲渡契約書を締結することを決議いたしましたので、お知らせいたします。また、これに伴い、下記のとおり平成 26 年 2 月期連結会計年度において特別利益を計上する見込みとなり、平成 25 年 4 月 12 日に公表した業績予想を修正いたしましたので、併せてお知らせいたします。

記

I. 子会社の会社分割の目的および出資持分譲渡の理由

瀋陽特可思精密機械科技有限公司の第一工場は 2010 年(平成 22 年)に公的収用が行われ、代替地への新工場建設を進めておりましたが、同工場で行っていた金型・射出成型事業について中国経済の動向や製造コストの上昇、他の中国子会社との機能重複等を勘案して見直しを行った結果、今後同地において同事業の成長を見込むことは困難で存続させる意義は少ないと判断し、今般、同社の会社分割を行い、金型・射出成型事業の会社（存続会社）と木工事業の会社（新設会社）に分け、存続会社の出資持分を中国の企業経営者等に譲渡することといたしました。

II. 子会社の会社分割の要旨

1. 分割当事会社の概要

(1)	名 称	瀋陽特可思精密機械科技有限公司	
(2)	所 在 地	中華人民共和国遼寧省瀋陽市瀋北新区道義北大街 154 号	
(3)	代表者の役職・氏名	董事長 山本 勝三	
(4)	事 業 内 容	射出成型用金型、プラスチック射出成型品および木工製品の製造販売	
(5)	資 本 金	652 万 US\$（投資総額 760 万 US\$）	
(6)	設 立 年 月 日	1996 年 3 月 18 日	
(7)	出 資 者 ・ 出 資 比 率	当社 100%	
(8)	総 資 産	439 百万円（2012 年 12 月期）	
(9)	上場会社と当該会社との間の関係	資本関係	当社は当該会社の出資持分を 100%保有しています。
		人的関係	当社の取締役 3 名が当該会社の董事を兼任していません。
		取引関係	当社は当該会社から住生活事業に係る商品の仕入を行っています。

(10) 当該会社の最近3年間の経営成績			
決算期	2012年12月期	2011年12月期	2010年12月期
売上高	79百万円	114百万円	109百万円
営業利益	△42百万円	△11百万円	△71百万円
経常利益	△51百万円	△18百万円	△117百万円
当期純利益	△51百万円	△18百万円	613百万円

## 2. 分割する子会社の事業部門の概要

### (1) 分割する事業部門の事業内容

木工製品の製造販売

### (2) 分割する事業部門の経営成績

	2012年12月期	2011年12月期	2010年12月期
売上高	66	92	68
営業利益	△18	△3	△35

### (3) 分割する資産、負債の項目及び金額

資産		負債	
項目	金額(百万円)	項目	金額(百万円)
流動資産	162	流動負債	144
固定資産	176	固定負債	—
資産合計	338	負債合計	144

(注) 上記金額は、2012年12月31日現在の貸借対照表その他同日現在の計算を基礎とし、これに効力発生日の前日までに想定される加減を加味したものであります。なお、実際に新設会社に承継する金額はこれと異なる可能性があります。

## 3. 新設会社の概要

(1) 名称	瀋陽特可思木芸製品有限公司
(2) 所在地	中華人民共和国遼寧省瀋陽市瀋北新区道義北大街154号
(3) 代表者の役職・氏名	董事長 山本 勝三
(4) 事業内容	木工製品の製造販売
(5) 資本金	489万US\$ (投資総額570万US\$)
(6) 決算期	12月31日
(7) 出資者・出資比率	当社 100%

## 4. 会社分割後の子会社の概要

(1) 名称	瀋陽特可思精密機械科技有限公司
(2) 所在地	中華人民共和国遼寧省瀋陽市瀋北新区正坤路11号
(3) 代表者の役職・氏名	董事長 山本 勝三
(4) 事業内容	射出成型用金型、プラスチック射出成型品の製造販売
(5) 資本金	163万US\$ (投資総額190万US\$)
(6) 決算期	12月31日
(7) 出資者・出資比率	当社 100%

## 5. 会社分割の日程

中国当局認可日 2013年6月下旬(予定)  
 分割登記申請日 2013年6月下旬(予定)

### Ⅲ. 出資持分譲渡の概要

#### 1. 異動する子会社の概要

当社が出資持分を譲渡し異動する子会社は、存続会社の瀋陽特可思精密機械科技有限公司であります。同社の概要につきましては、上記Ⅱ. 4に記載しております。

#### 2. 出資持分譲渡の相手先の概要

出資持分譲渡の相手先は以下の2名であります。

(1) 氏名	劉 欽
(2) 住所	中華人民共和国遼寧省瀋陽市
(3) 職業	会社役員（瀋陽榮鵬塑鋼窓有限公司 董事長 等）
(4) 上場会社と当該個人との間の関係	当社と当該個人（その近親者、当該個人及びその近親者が過半数所有している会社等並びにその子会社を含む。）との間には、記載すべき資本関係・人的関係・取引関係はありません。また、当社の関係者及び関係会社と当該個人並びに当該個人の関係者及び関係会社との間には、特筆すべき資本関係・人的関係・取引関係はありません。

(1) 氏名	付 桂栄
(2) 住所	中華人民共和国遼寧省瀋陽市
(3) 職業	投資家
(4) 上場会社と当該個人との間の関係	当社と当該個人（その近親者、当該個人及びその近親者が過半数所有している会社等並びにその子会社を含む。）との間には、記載すべき資本関係・人的関係・取引関係はありません。また、当社の関係者及び関係会社と当該個人並びに当該個人の関係者及び関係会社との間には、特筆すべき資本関係・人的関係・取引関係はありません。

※ご参考

#### 【瀋陽榮鵬塑鋼窓有限公司の概要】

- ① 所在地 中華人民共和国遼寧省瀋陽市和平区渾河站郷曹仲村
- ② 代表者 劉 欽
- ③ 事業内容 マンション用窓枠・サッシの加工販売
- ④ 資本金 100 万人民币元
- ⑤ 設立年月日 2010 年 7 月 7 日

#### 3. 譲渡持分、譲渡価額、譲渡前後の持分の所有割合の状況

(1) 異動前の所有持分	48,853 千円（所有割合：100%）
(2) 譲渡価額	112,575 千円（750 万人民币元） うち、劉 欽：90,060 千円（600 万人民币元）（80%） 付 桂栄：22,515 千円（150 万人民币元）（20%）
(3) 異動後の所有持分	—円（所有割合：0%）

#### 4. 譲渡の日程

- (1) 取締役会決議日 平成 25 年 6 月 13 日
- (2) 契約締結日 平成 25 年 6 月下旬（予定）
- (3) 持分引渡期日 平成 25 年 6 月下旬（予定）

#### IV. 特別利益の発生および業績予想の修正

##### 1. 特別利益の発生およびその内容

(連結ベース)

関係会社株式売却益 約 79 百万円

(個別ベース)

関係会社株式売却益 約 63 百万円

##### 2. 業績予想の修正

上記の出資持分の譲渡に伴い、平成 26 年 2 月期において 79 百万円の関係会社株式売却益を特別利益として計上する見込みであることから、以下のとおり平成 26 年 2 月期通期連結業績予想を修正いたします。

また、通期個別業績予想につきましても、同出資持分譲渡に伴い、平成 26 年 2 月期において 63 百万円の関係会社株式売却益を特別利益として計上する見込みであることから、以下のとおり修正いたします。

##### (1) 平成 26 年 2 月期通期連結業績予想数値の修正 (平成 25 年 3 月 1 日～平成 26 年 2 月 28 日)

(単位：百万円、%)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
前回発表予想(A)	5,269	155	71	28	円 銭 0 40
今回修正予想(B)	5,269	155	71	107	円 銭 1 51
増減額(B-A)	0	0	0	79	—
増減率(%)	—	—	—	282.1	—
(ご参考)前年同期実績 (平成 25 年 2 月期)	4,773	△52	△108	△136	円 銭 △1 91

##### (2) 平成 26 年 2 月期通期個別業績予想数値の修正 (平成 25 年 3 月 1 日～平成 26 年 2 月 28 日)

(単位：百万円、%)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
前回発表予想(A)	2,478	—	35	22	円 銭 0 31
今回修正予想(B)	2,478	—	35	85	円 銭 1 20
増減額(B-A)	0	—	0	63	—
増減率(%)	—	—	—	286.3	—
(ご参考)前年同期実績 (平成 25 年 2 月期)	2,196	△52	△72	68	円 銭 0 95

##### 3. 今後の見通し

存続会社である瀋陽特可思精密機械科技有限公司の事業は、2010 年（平成 22 年）に行われた第一工場の公的収用以降、規模を縮小しておりましたので、上記出資持分の譲渡が今後の売上高に与える影響は軽微であります。

以上